

令和4年度 第1回鹿児島市環境審議会 会議概要

【日 時】

令和4年6月29日（水） 15時00分～16時15分

【場 所】

市役所本館2階 特別会議室

【出席委員】

有山委員、伊荻委員、川原委員、諏訪委員、高山委員、徳留委員、富安委員、
中村委員、西園委員、二宮委員、三原委員、宮本委員、村山委員

【会 次 第】

- 1 開会
- 2 委嘱状交付
- 3 市長あいさつ
- 4 委員自己紹介
- 5 会長、副会長選出
- 6 説明 (1) 鹿児島市環境審議会について
(2) 令和4年度の主な事業の概要（環境局関係）
- 7 質疑応答・意見交換
- 8 その他
- 9 閉会

【議事概要】

< 5 会長、副会長選出 >

会長 富安 卓滋 委員（鹿児島大学大学院理工学研究科 教授）
副会長 宮本 旬子 委員（鹿児島大学大学院理工学研究科 教授）

< 6 説明 >

（太陽光を利用した避難所機能強化事業）

委 員：福祉館のようにみんなが利用する施設に再生可能エネルギーを導入し、災害があったときに、せめて寒い時は暖房、暑い時はクーラーが使えるという状況ができるということ、非常にうれしく思っている。

事務局：試験的導入という位置付けで、まず2館につけることを計画している。国の補助金のルールの中で設計・施工を今後行うこととしており、国のルールに「FIT売電ができない、言葉を変えれば、四季を通じて使う電気と、普段は使わない電気を分ける」という考え方があるため、もし停電になったときはクーラーの電気までつくれなくても、扇風機は何とか準備ができないか。扇風機だったらどれぐらいの出力の太陽光パネルがあればいいのか。そういうようなものを検証しながら、やっていこうと考えている。

（かごしまゼロカーボンチャレンジ事業）

委 員：「楽しみながら実践してもらおうこと」だが、これがすごい我慢のように見えてならない。「どれだけの取組をしたらどれだけのCO₂を減らせる」とか、そういうものを見せていかないと、お願いして我慢してもらおうレベルではなく、やっていくことが当たり前だよ、やっていくことで自分たちの未来を守れるんだよねというものをぜひ

見せていただければと思う。

事務局：7月から始まるので、現状チャレンジシートは出来ている。まだ広報はしていないが、「こういったことをすれば、1日あたりCO₂をどのくらい減らせる」ということが分かるようになっていて、できるところから始めてみましょうというところで、挑戦する項目を選び、1週間以上チャレンジしていただいて、チャレンジした日数を掛けたら、自分がどれくらいCO₂を減らしたのかが見えるように作ったところである。

(次世代自動等普及促進事業)

委員：補助対象に、ハイブリッドトラック・バスが入っていることが気になった。電気自動車が今後普及していく状況の中で、「新車」は長く使われるので、今後、補助という部分において考えていただければという意見である。

事務局：補助対象は基本、CO₂を排出しない車を念頭に置いている。従って、普通車（自家用車）はハイブリッド系の車は補助対象に入れていない。ただし、トラック・バスの補助対象にハイブリッド系の車が入っている理由は、大きなトラック・バスは、EVが一部出始めてはいるが、非常に高価である。そのような中で、少しでも環境にやさしい車への転換を促していくためという現実的な落としどころとして、ハイブリッド・クリーンディーゼルのトラック・バスもベストな状況ではないが補助対象とすることで、今まで使っていたトラック・バスよりも、良い方に持っていこうとしているものである。

(ヤンバルトサカヤスデ対策事業)

委員：今回初めてとなるヤスデ返しの試験設置について、「住宅内に」とあるが、個人の住宅に設置するのか、学校や公民館に設置するのか。

事務局：設置場所は、現在、一般家庭も公民館も考えている。それぞれ効果があるかを実証しないといけないので、どの程度発生していて、家の中に入ってくるのかという状況、そこを選別していきたい。現在、そこまでヤスデが出ていない状況であり、これから大量発生をしていく時期になるので、一般住宅、公民館・福祉館、会社など、検証ができる建物を見つけて試験設置をしていきたい。

(省エネ・市有施設のLED化)

委員：可能であれば、市の建物に対してどういう省エネの対策やってどういう効果があったかというようなデータを今後出していただけると良い。例えば建物で10%の省エネが実現できたら、それは民間にもどうですかと言えるし、そういう情報がちょっと今回見えなかったもので、ぜひ、出していただけたら良いと思う。

事務局：市の施設でのLED化は、現在少しずつ進めているが、さらに進めるためにどうすれば良いかを今検討している。今後、市の施設でどのくらい効果が出ているかのデータを収集・集計していこうと思うので、時期を見て提示できるよう検討したい。